ナスバ（NASVA:自動車事故対策機構）

の相談支援実施団体に選ばれました！

理事長 小野裕樹

高次脳機能障がいとは交通事故による頭部外傷を原因として生じることが少なくありません。自動車事故被害者を支える活動を行っているナスバ（自動車事故対策機構）の名前は聞いたことがある方も多いと思いますが、交通事故によって高次脳機能障がいを負った人やその家族の強い味方です。

ナスバでは、国交省のサポートのもと、交通事故被害者に対する相談支援業務（家族会等による電話・面談での相談の支援）を行っていますが、翼の会がその支援実施団体に選ばれました

<https://www.nasva.go.jp/sasaeru/soudan-shien.html>）。

国土交通省のホームページでも公開されています

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_fr2_000063.html）。

この相談は、交通事故の被害者とその家族であれば、高次脳機能障がいの事案に限らず、だれでも受けられます。電話，ウェブ，面談，メールいずれでも構いません。出張相談も可能です。相談は以下の要領で電話で受け付け、翼の会の職員，家族代表（昼間）及び私（夜間）が担当します。

電話番号 050-3150-5199

開設時間 月・水・金 9：00～17：00 及び 18：00～21：00

(8/13～15 及び 12/27～1/3 は休み)

翼の会の会員であっても、交通事故被害者であれば利用できます。

この相談支援業務を実施団体として行うことにより、翼の会にはナスバから「相談支援実施料」が支給されます。翼の会の活動をますます充実させるため、この相談支援事業が積極的に利用されるよう、みなさまのお力をお貸しください。身近な方で交通事故にあった方がおられたら（高次脳機能障がいでなくても）、「交通事故の公的な相談窓口があるよ。弁護士の相談も無料で受けられるよ。」と利用をすすめてください！